

本庄早稲田の杜ミュージアム

5月16日(土)はミュージアムデーです

毎年、5月18日は「国際博物館の日」！

この日を中心に、世界中の博物館でさまざまな行事が行われます。

本庄早稲田の杜ミュージアムでも、5月16日(土)にミュージアムデーを開催します。この機会にぜひご来館ください！

講演会

午後1時30分～3時

猫と人の150年

—「化け猫」はどうして「家族」になったのか？

講師：真辺 将之 氏（早稲田大学歴史館館長）

猫は昔から日本人に愛されてきた、とよく言われます。しかし実際には、近世から近代にかけて、猫は「化け猫」や不気味な存在としても広く意識されていました。

本講演では、この150年ほどの猫と人との関係の変化をたどりながら、猫が「家族」の一員へと位置づけを変えていった過程についてお話しし、その背後にある人間社会の変化について考えたいと思います。

○会場：早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター3階
レクチャールーム1

○定員：100名（先着順）

○申込：5月1日(金)午前9時から電話、メールまたは直接
本庄早稲田の杜ミュージアムへ



『早稲田学報』2025年6月号より
撮影＝小泉賢一郎

ミュージアムコンサート

創部112年を数える歴史と伝統がある名門サークルです。

本庄早稲田の杜ミュージアムという特別な空間で、マンドリンのきらびやかであたたい音色をぜひお楽しみください。

午後3時30分～4時

出演 早稲田大学マンドリン楽部

○会場：本庄早稲田の杜ミュージアム 屋外特設会場
(雨天の場合は1階ロビー)

※費用無料、申込不要、入退場自由。当日、直接会場にお越しください。



民俗芸能上演会



文政9(1826)年頃に始まり、疫病の厄払いと雨乞い祈願で舞われていましたが、現在は日枝神社の祭典で舞われています。

吉田林の獅子舞は、三匹獅子と呼ばれる形式の獅子舞です。3頭の獅子による人の舞人のほか、中立1人、笛吹き10人の構成で行われています。村回りでは、このほかに花笠が2人、ぼんぜんを持つ人が1人つきます

午後4時～4時30分

出演 **吉田林獅子舞保存会**

○会場：本庄早稲田の杜ミュージアム 屋外特設会場
(雨天の場合は1階ロビー)

※費用無料、申込不要、入退場自由。当日、直接会場にお越しください。

問合せ先

○本件記事に関する事 教育委員会事務局 文化財保護課 担当：森・古澤

電話：0495(71)6878

○広報全般に関する事 企画財政部 シティプロモーション推進課 担当：谷田部

電話：0495(25)1155